

PERFECT MASTER

歯科国試パーフェクトマスター

口腔解剖学

阿部伸一 著



購入者特典



電子版アプリ (iOS, Android 版)
利用権つき

歯科医師国家試験出題基準対応

医歯薬出版株式会社

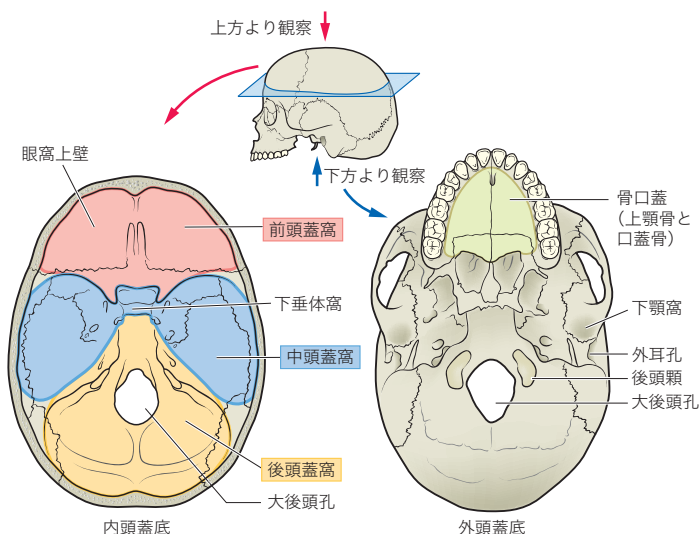
頭蓋骨の基本構造

Check Point

- ・内頭蓋底の基本構造と関連知識を説明できる。
- ・外頭蓋底の基本構造と関連知識を説明できる。
- ・眼窩・鼻腔・翼口蓋窩・側頭下窩の基本構造と関連知識を説明できる。

I. 頭蓋底

脳頭蓋の底部で脳を載せる部分を頭蓋底という。直接脳を容れる内頭蓋底と、その下部の外頭蓋底に分けられる。



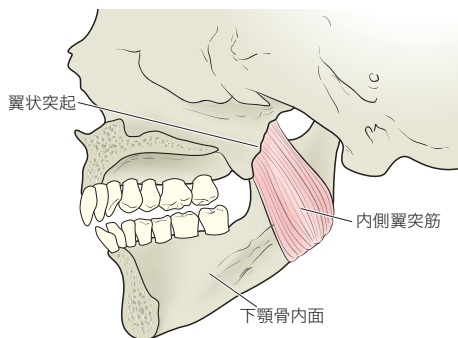


CHECK! 側頭筋の力は強大!!

- ・広く側頭窩（上・下側頭線）から起した筋束が、筋突起という狭い領域に集まることで強大な力を発揮する。
- ・筋束は頬骨弓の内側を通過する。

C 内側翼突筋

- ・内側翼突筋の起始部は翼突窩だけでなく、一部筋束が外側翼突筋を挟み上顎骨に付着する。
- ・咀嚼運動の中で閉口筋としての役割を担う。



起始部：翼突窩。一部筋束は上顎骨体から起始

停止部：翼突筋粗面（下顎枝内面）

作用：下顎を前上方へ引く。

咬筋と下顎枝を内外で挟み、側方運動にも関与する。

支配神経：内側翼突筋神経（下顎神経、三叉神経）

分布する動脈：側頭下隙で顎動脈から分岐した翼突筋枝。その他、上行口蓋動脈の枝、中硬膜動脈の枝が分布する。

関連する隙：内側翼突筋と下顎枝の間には、翼突下顎隙が存在し、内側翼突筋の自在な動きを可能にする。🎯よくでる



CHECK! 翼突下顎隙に存在する構造物

翼突下顎隙には、下歯槽神経、舌神経、鼓索神経、下歯槽動・静脈、蝶下顎靭帯、翼突筋静脈叢など重要な解剖学的構造物が存在する。

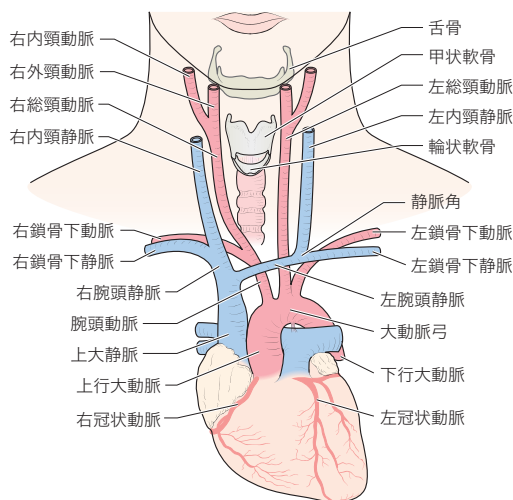
頭頸部の動脈

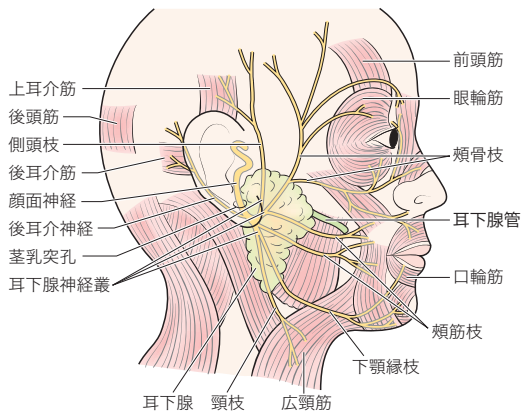
Check Point

- ・心臓から口腔・咽頭各部位へ向かう脈管の経路を説明できる。
- ・頭頸部の主要な隙と通過する動脈を関連づけて説明できる。
- ・頭頸部の主要な動脈を皮膚上および口腔内から特定できる。

I. 心臓から出る脈管の経路

- ・心臓から出た上行大動脈からは**冠状動脈**，大動脈弓からは腕頭動脈・左総頸動脈・左鎖骨下動脈が出る。👁️よくでる
- ・腕頭動脈は，右総頸動脈と右鎖骨下動脈に分かれる。
- ・左右の総頸動脈は頸動脈鞘内を上行し，甲状軟骨上縁で外頸動脈と内頸動脈に分かれる。👁️よくでる





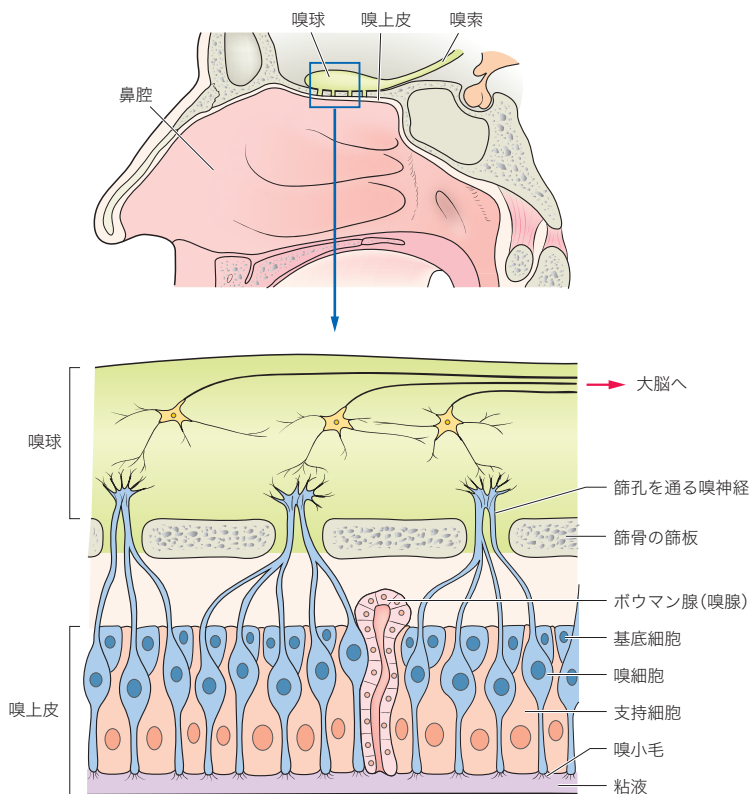
- ・2つの経路のうちの1つは、**顔面神経膝**から方向を変え、**大錐体神経**として側頭骨の大錐体神経管を通り、破裂孔に存在する軟骨を貫き頭蓋腔から下方の外頭蓋底へ出る。そして**深錐体神経**（上顎神経節でニューロンを換えた交感神経線維）とともに翼突管へ進入し**翼突管神経**と名を変える。その後、翼口蓋窩に存在する上顎神経の**翼口蓋神経節**でニューロンを換え、上顎神経に載って**涙腺・鼻腺・口蓋腺**へ向かい分泌を司る。
- ・もう1つの経路は、茎乳突孔の手前で顔面神経管から分岐し、味覚神経線維とともに**鼓索神経**として**錐体鼓室裂**を通過後、翼突下顎隙で舌神経に合流する。その後、舌下隙において舌神経の所属する**顎下神経節**でニューロンを換え、舌下腺・顎下腺へ向かい分泌を司る。🎯 **よくてる**

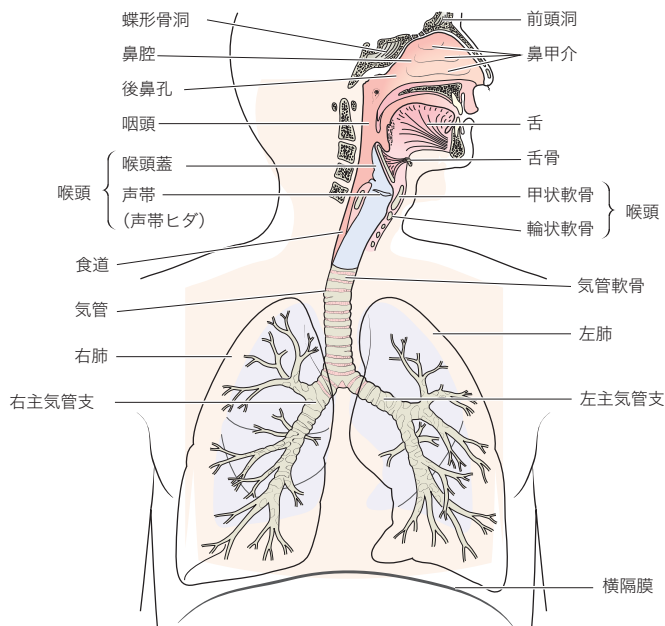
C 味覚神経

- ・顔面神経の味覚神経線維は顔面神経膝で膝神経節をつくる。その後、大錐体神経として口蓋へ向かい口蓋の味覚を司る。
- ・鼓索神経として舌前2/3の味覚を司る。
- ・舌前2/3（舌体）および口蓋の味覚は、特殊内臓性求心性線維が、鼓索神経および大錐体神経を経由して脳に伝える。🎯 **よくてる**
- ・感覚性の神経節である膝神経節（顔面神経膝に存在）に細胞体をもつ。

Ⅲ. 嗅覚器

- ・鼻腔の最上部粘膜を**嗅上皮**といい、**嗅細胞**、**支持細胞**が存在し、においを感じている。
- ・嗅上皮には嗅腺である**ボウマン腺**が散在し、分泌された粘液で嗅上皮は常に覆われている。
- ・におい物質はボウマン腺が分泌した粘液に溶け、嗅細胞がもつ**嗅小毛**に達する。
- ・嗅細胞からの神経線維→**篩孔**を通過→**嗅球**→**嗅索**→**大脳**へ達する。🎯よくでる





- ・発声時、**輪状甲状筋**の収縮によって甲状軟骨が前方に倒れ、内喉頭筋の収縮とともに声帯を緊張させる。
- ・輪状甲状筋だけが**上喉頭神経**（迷走神経の枝），残りの喉頭内筋はすべて**下喉頭神経**（迷走神経の枝で反回神経のさらに分枝）である。👁️ **よくてる**
- ・呼吸時、声帯を開くのは**後輪状披裂筋**である。👁️ **よくてる**
- ・鼻腔・気管の上皮は多列線毛上皮であるが、声帯ヒダは口腔・食道と同様、**重層扁平上皮**である。



CHECK!

甲状軟骨前面中央の隆起部を喉頭隆起という。男性の方が左右の角度が狭いため、女性より突出している。